



*Pinos*  
Óleo sobre tabla. 80 x 34 cm



*Parque*  
Óleo sobre tabla. 50 x 70 cm

*Entrada*  
Óleo sobre tabla. 50 x 70 cm



**カルロス・モラゴ**

Carlos Morago

1/21 ~ 3/6

土 11:30 ~ 14:00 / 17:30 ~ 21:00

日祝 11:30 ~ 14:00 / 17:30 ~ 19:30 (平日休)

[www.nolde.es](http://www.nolde.es)

*Árboles y tapia*  
Óleo sobre tabla. 44 x 135 cm





## 山のギャラリー スペース・ノルデ

Espacio Nolde,  
una galería de montaña

大都市郊外の村を歩いていると、思いがけなく素敵なギャラリーに出会うことがある。マドリードの西北、グアダラマ山脈の麓、ナバセラーダ村にあるスペース・ノルデも、そんなギャラリーの1つだ。山あいの村によく見られる石造りの建物は、冬の寒さや風にもびくともしない頑丈なつくりだ。実際、ナバセラーダと言えば毎週日曜日にはアンティーク市が、隔週日曜日にはアートや民芸品の市が開かれる文化度の高い土地柄、ギャラリーに出会うのも不思議はないかもしれない。

始まりは1978年、おしどり夫婦のロサとパブロはナバセラーダにギャラリー・ノルデをオープン。当時人口1000人に満たない村で、二人は営利主義に囚われないギャラリー経営に挑んだ。アーティスト、顧客の他、他のギャラリーからの支持も受け、いつの間にか30年以上が過ぎた。現在では、マドリードはもとよりスペインでも評判の高いアートスペースとなっており、これまでたくさんアーティストがここで才能を開花させた。

長い歴史の秘訣は、何よりもギャラリー運営者の思いやりと、謙虚で誠実な対応だ。ギャラリーを訪れた人達に全て友人のように接し、訪れた人達は、いつの間にかアートに魅了されていく。展示された絵画や彫刻を販売する際にも、愛情を持って作品に接することが第一で、売り上げは二の次だ。

2006年には、約300㎡ある19世紀末の建物に場所を移し、新たにスペース・ノルデの名で再出発した。これで、大きな作品の展示も可能となり、日本人音楽家によるコンサートなど、更に活発な運営が行えるようになった。

現在は、マドリード・リアリズムの一人で、スペインで今注目のアーティスト、カルロス・モラゴ(Carlos Morago)展が開かれている。



ギャラリーオーナーElenaと  
アーティストCarlos Morago